

第8回県民公開講座

テーマ

「あなたの家族を守りましょう！」

とき

平成28年3月13日(日)
13時30分～16時30分(受付13時)

ところ

じゅうろくプラザ 5階 大会議室

参加費
無料

定員200名

岐阜市橋本町1-10-11

交通の案内

○JR岐阜駅よりに隣接 徒歩約2分
○名鉄新岐阜駅より徒歩約7分



講演 1

「脳卒中になっても」

千里リハビリテーション病院 副院長 吉尾 雅春先生

プロフィール

昭和49年九州リハビリテーション大学校理学療法学科卒業。中国労災病院勤務。平成6年札幌医科大学保健医療学部講師。平成7年～18年札幌医科大学解剖学第二講座研究員。平成15年札幌医科大学保健医療学部教授。平成18年千里リハビリテーション病院副院長。医学博士。死体解剖資格認定。

論 旨

興味深い脳の話を通して脳卒中のリハビリテーションについて考えます。お母さんのお腹の中にいるときから脳の個別的な特徴は形成されていきますが、発達過程では環境が脳に大きく影響を与えていきます。それは脳卒中のリハビリテーションにおいても同じことが言えます。リハビリテーションに携わる病院や医療スタッフはその重要な環境因子になります。そして、家族や友人もそうです。その環境因子の対応によって、障害された脳の活動は左右され、良くも悪くも脳は学習していくのです。



講演 2

「サバイバーとしてー患者会としての支援と役割ー」

あけぼの岐阜(乳がん患者会) 代表 橋渡 智美先生

プロフィール

平成14年中津川市民病院にて右乳房は全摘手術、左乳房は温存手術を受ける。平成16年第二日曜日(母の日)乳がん患者会「あけぼの会」(全国組織)の支部として「あけぼの会岐阜支部」を設立、支部長就任。平成20年「あけぼの会岐阜支部」内に「再発・転移のグループ」【さくらそう】発足。平成21年「あけぼの会岐阜支部」から「あけぼの岐阜」に独立。がん対策基本法が平成19年4月施行され、8年が経過しました。現在2人のうち1人はがんにかかるといわれる時代になりました。その基本法に厚生労働省から平成24年に「がんになっても安心して暮らせる社会の構築」という目標が取り組む課題として掲げられました。国をあげての課題となるくらいがん患者は多いのです。老若男女関係なくかかる病気だからこそ「がんサバイバー」として、がんを経験した人が、がんと共に、その人らしい人生を生き抜いている事をお話する事で病気になった人が前向きになって貰えればと思います。

論 旨

ミニ講座

「血管造影検査における診療放射線技師の役割」

社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院 福田 武会員

申込方法
問い合わせ

3月4日(金)までにTEL・FAX(ウラ面)にてお申込みください。
TEL・FAX番号 058-272-0082 (13時～16時以外はFAXで対応)
公益 社団法人岐阜県診療放射線技師会 小野木・森・後藤



個人情報、本会が実施する公開講座以外の目的には
使用しないととも法令に基づき適正に管理します。

主催 公益社団法人岐阜県診療放射線技師会
後援 岐阜県

第 8 回県民公開講座参加申込用紙

開催日時 3月13日(日) 受付開始 午後1時

開催場所 じゅうろくプラザ 5階 大会議室

岐阜市橋本町1-10-11

氏名(よみがな)	電話番号	FAX番号	e-メールアドレス

質問記入欄 当日、講師の皆様に回答を頂きますので、ご自由にお書きください。

お申し込み方法

FAXまたは電話にてお申し込みください。TEL/FAX番号 058-272-0082
ただし、土曜日・日曜日はFAXでお申し込みください。

申込期限

平成28年3月4日(金) 必着

お申込み受付は、先着順とし、定員(200名)になり次第、締め切らせて頂きます。
定員を超えた場合のみ、連絡させて頂きます。

お問い合わせ先

公益社団法人岐阜県診療放射線技師会 森・後藤まで

電話/FAX 058-272-0082 但し、電話対応は13時~16時

不在の場合は、岐阜医療科学大学 小野木まで

電話0575-22-9401 小野木不在の場合はご伝言下さい。折り返し連絡致します。

その他

当日はこの申込用紙をご持参願います。

会場周辺略図

